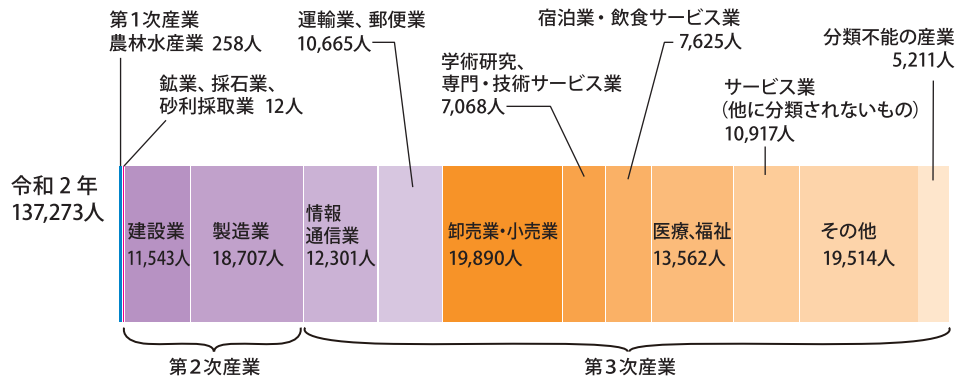


4 就業状況・労働力人口・労働力率

就業状況

鶴見区の実業者は、第3次産業、第2次産業、第1次産業の順に多く、産業大分類別にみると、卸売業・小売業の実業者数が19,890人と最も多くなっています。



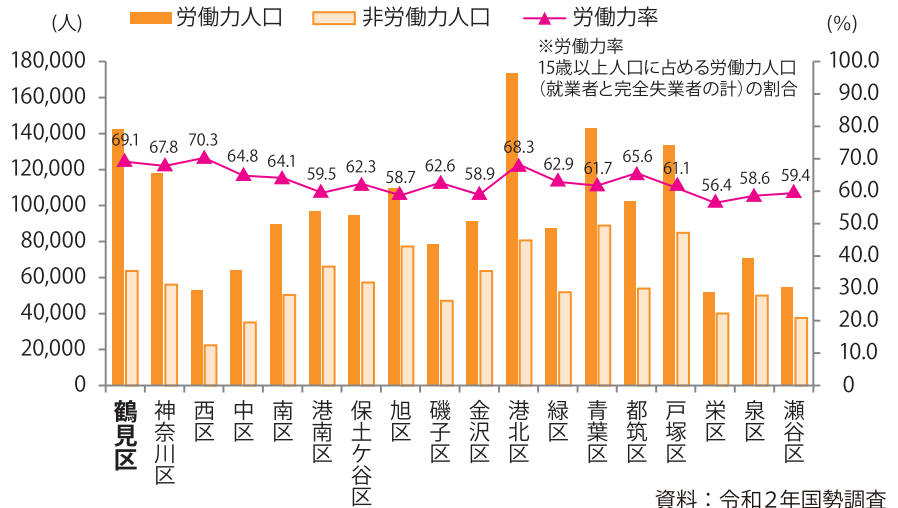
労働力人口・労働力率

鶴見区の実業人口は、141,947人で、行政区別にみると、港北区、青葉区に次いで、3番目の多さです。

鶴見区の実業率は69.1%で、18区中2位となっています。



18区の中で実業率が一番高いのは、西区(70.3%)。鶴見区との差は、1.2ポイントだよ!

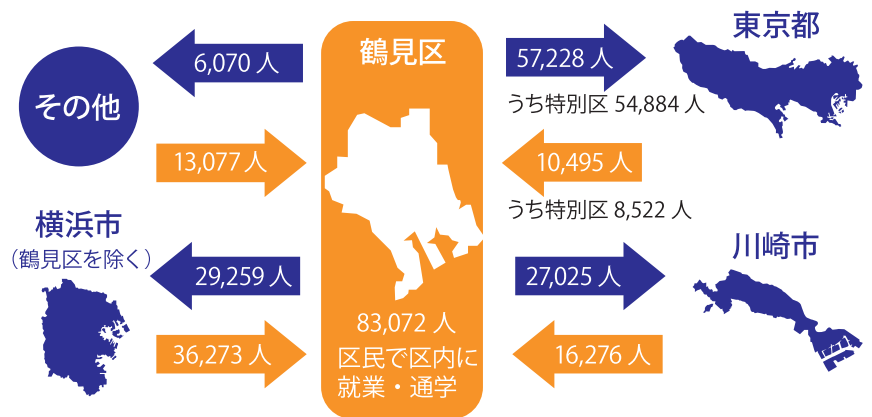


資料: 令和2年国勢調査

5 流出人口・流入人口・昼夜間人口

流出人口・流入人口

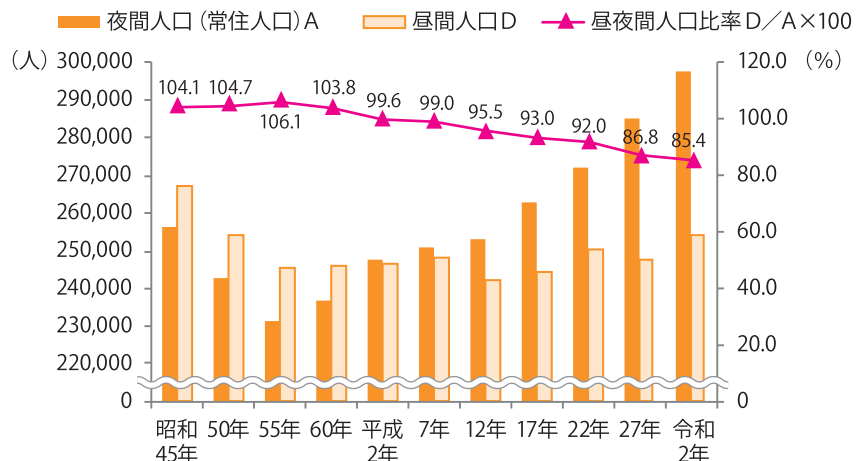
鶴見区に常住(居住)する15歳以上の実業者及び通学者数は202,654人で、そのうち、区内で就業・通学する者は83,072人(41.0%)と最も多く、横浜市内他区へ就業・通学する者は29,259人(14.4%)となっています。また、横浜市内では、東京都へ就業・通学する者が57,228人(28.2%)となっています。



昼夜間人口

令和2年の鶴見区の昼間人口は253,976人、夜間人口は297,437人であり、平成2年以降、夜間人口が昼間人口を上回っています。

また、昼夜間人口比率は85.4%で昭和55年の106.1%をピークに減少を続けています。



資料: 令和2年国勢調査